

「四日市市の2020年を展望する討論会」各分科会報告の概要



テーマ1：都市と環境が調和するまち

(1) 臨海部の土地利用の再生について

- ・ 紡績工場跡など遊休地を活用できないか
- ・ 建物除却の支援について本当に効果ある手立てが打てるのか。
素案からでは見えにくい
- ・ JR複線化の方が大事ではないか。

(2) 多面的な機能を持つ農地・里山保全について

- ・ 農地は、遊水地としての機能もあり、多面的に検討すべき。
- ・ 市独自の取り組みが少ないのではないか。
- ・ 農業は実際にやってみないと分からないので、体験できるような施設があってもいいのではないか。

(3) 低炭素社会や循環型社会について

- ・ 総論としてはあるが、各論としては弱いのではないか。

テーマ2：いきいきと働ける集いと交流のあるまち

(1) 次世代産業や臨海部の産業再生について

- ・四日市港の活用を考えないといけないし、県内の集荷に努めないといけない。
- ・製造・研究と近いところで進める必要があり、支援体制が必要
- ・海洋資源の研究開発で空地利用をしてはどうか。

(2) 「市」をどのように活用していくのか

- ・「市」についての存在のPRが足りない。
- ・高齢化で「市」まで行けない、「市」まで品物を運べないということもありうる。
- ・四日市に道の駅がない。
- ・物の販売だけでなく、料理法を教えるなどの付加価値をつけてはどうか。

(3) 四日市の魅力発掘と観光への取り組みについて

- ・観光資源を知らせ方か上手でなく、宣伝の工夫が足りない。
- ・工場萌えの光や、蛍の光など光に着目してはどうか。

その他：市民協働について、企業から若い人を出してもらって地域に参画してもらえないか。

議論のための詳しい資料が必要ではないか。

テーマ3：誰もが自由に移動しやすい安全に暮らせるまち

(1) 公共交通機関の維持について～公共交通と自動車交通とのバランスについて～

- ・駐輪場がなかったり、料金が高かったりして利用しにくい。
- ・いったん中心部に出ないといけないので、新しい交通体系が必要。
- ・企業の通勤者を公共交通機関の利用を促すことが必要
- ・交通弱者への配慮が足りない。

(2) 親しまれる港づくりについて

- ・海上アクセスについては賛否両方の意見。
- ・港について観光面での活用を考えてはどうか。
- ・かつての白砂青松の海岸があったが、今はないので、何らかのウォーターフロントの整備が必要ではないか。

(3) 地域防災力について

- ・地域の絆が必要。自治会の加入率に差がある。
- ・危険箇所の周知徹底を。

テーマ4：市民が支えあい健康で自分らしく暮らせるまち

(1) 在宅福祉、在宅医療について

- ・欲しいときに欲しいサービスが得られるように。
- ・地域ネットワークの構築を。
- ・ボランティア活動を支える支援が必要。
- ・市民自身で死に方が選べるような情報提供が必要。
- ・在宅医師の整備が必要である。

(2) 仕事と子育ての両立について

- ・子どもは未来の光であるので行政は積極的な支援を。
- ・男性が育児に参加するような支援が必要。ワークライフバランス。
- ・障害児の通学支援の制度を考えてほしい。
- ・女性が仕事を続けることができるような支援が必要。

(3) バリアフリー社会について

- ・中心部から離れたところでは整備が進んでいない。
- ・全てのバスがノンステップバスとなるように支援してほしい。
- ・障害者に声を聞く体制をととのえてほしい。
- ・人権分野で子どもの権利の一文がほしい。
- ・四日市市は点字ブロックが少ないのではないかな。

その他：市民が進捗状況を確認できるようにしてほしい。

テーマ5：心豊かな“よっかいち人”を育むまち

(1) 学校の教育力の向上について

- ・子どもがどんな人間になってほしいのか総合計画では見えてこない。
- ・人間力、ともに生きる力を養うことが必要。
- ・地域のコミュニティで子どもを見守ることが必要。
- ・同年代の親同士は集まることも必要。

(2) 市民協働による文化・スポーツの振興について

- ・地域を通してスポーツを通じて子育てができないか。
- ・スポーツのできる場は少ないのではないかな。

(3) 地域コミュニティの再生について

- ・アパートやマンションのオーナーと事前に話し合いをして自治会加入を促す支援策が必要。
- ・地域の人材について、地区市民センターが情報を集める仕組みはできないか。
- ・地域の運営を考える組織（地域協働体）も必要ではないか。
- ・学校づくり協力者会議など大人がまず関心を持つべきではないか。

その他：(1)～(3)はつながっており、縦割りではなく横串で考えるべき。